熊本市一新校区第11・12町内防災図

作成：平成26年4月

凡例

- 市指定一時避難所
- 地域指定一時避難所
- 土砂危険箇所
- 危険な水路
- 大雨や冠水時に注意するマンホール
- 医療施設
- 河川・水路
- 国・県道または主要道路
- 行き止まりまたは狭い道路
- 浸水しやすい箇所
- 避難経路

地域指定避難所



玉泉院上熊本会館



熊本県酒造研究所



立正佼正会

《浸水想定》

熊本市井芹川洪水
ハザードマップ（H23.8）より

- 0.5m未満
- 0.5m～1.0m未満
- 1.0m以上



段山警報局



浸水時はマンホールに注意







トンネル通路が冠水通行不可



H24 7.14 土砂崩れ（応急処置）





グレーチング詰まり排水不能

棚の切れ目あり。浸水時注意が必要

マンホールからの吹き出し



グレーチングからの浸水

命を守る最低限の行動を

危険な状況の中での避難はできるだけ避け、安全の確保を第一に考えます。危険が切迫している場合は、指定された避難場所への移動、（水平避難）だけでなく、命を守る最低限の行動が必要な場合もあります。

例えば・・・

- 夜間や急激な降雨で避難路上の危険箇所がわかりにくい
- ひざ上まで浸水している（50センチ以上）
- 浸水は20センチ程度だが、水の流れる速度が速い
- 浸水は10センチ程度だが、用水路などの位置が不明で転落のおそれがある

垂直避難：屋外への移動は危険です。
浸水による建物倒壊の危険がないと判断される場合には、自宅や近隣建物の2階以上へ緊急的に一時避難し、救助を待つことも検討してください

避難の方法は「わが家の防災マニュアル」（H23.8）のP26にあります